

関東東海北陸農業試験研究推進会議 関東東海・水田作畑作部会
平成27年度 特産作物研究会 開催要領

関東東海・水田作畑作部会 部会長
農研機構中央農研 研究領域長 島田信二
関東東海・水田畑作部会 副部会長
農研機構作物研 研究領域長 安東郁男

1. 趣 旨

地域条件・資源を生かした特産作物による6次産業化は期待が大きく各県・地域において盛んに取り組み、技術開発へのニーズも高まっている。一方、特産作物は生産・加工・流通を含めた研究・技術情報を共有できるネットワークは十分に整備されていない。このため事例に基づいた新展開と問題点、あるいは新技術等について情報を交換し、ニーズや諸問題へ対処する必要がある。

本年度は三重県の専門家の御協力により地域活性化に向けたゴマ生産について研究や普及、また実需者ニーズをテーマに開催する。

2. 開催場所 九鬼産業株式会社

〒510-0059 三重県四日市市尾上町11番地

3. 開催日時 平成27年9月16日(水) 11時集合、17時解散

4. 検討事項「地域資源を活用した特産作物による6次産業化」

1) 現地視察

①福祉事業所におけるゴマ生産

八重田ファーム（松阪市八重田）

②ゴマの加工と商品開発

九鬼産業株式会社（四日市市尾上）

2) 研究会

① 「金峰ごま生産組合における栽培・調整技術」

金峰ごま生産組合 組合長 原菌 秀雄

② 「障害者が活躍するゴマの経営モデル」

三重県農業研究所 地域連携研究課 飯場 聡子

③ 「三重県における機能性を高めたゴマの導入に向けた取り組み」

三重県農業研究所 農産研究課 田畑 茂樹

④ 「高まる国産ごまの需要—高リグナン品種への期待」 (仮)

九鬼産業株式会社 開発部 藤澤 英二

⑤ 総合討論

5. 参集範囲

関東・東海地域における公立試験研究機関・行政・普及関係者・生産者・実需者、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、農研機構中央農業総合研究センター・作物研究所、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

農研機構作物研究所 畑作物研究領域 大湊直樹・加藤晶子

〒305-8518 茨城県つくば市観音台 2-1-18

TEL 029-838-8393 FAX 029-838-8475 E-mail:naokio@affrc.go.jp

7. その他

参加申し込み、その他については別途事務局より事務連絡する。